

環境技術実証事業 湖沼等水質浄化技術分野における実証対象技術の募集(追加)について

( 社団法人埼玉県環境検査研究協会公表資料 )

平成 2 2 年 7 月 1 2 日(月)

代 表 連 絡 先	社団法人埼玉県環境検査研究協会 実証事業事務局 担 当 野口・鈴木 代 表 048 - 649 - 1151 (内 330) 直 通 048 649 - 5496 メールアドレス news@sai tama-kankyo.or.jp
-----------------------	--

平成 2 2 年度環境技術実証事業 湖沼等水質浄化技術分野における実証対象技術を下記のとおり募集いたします。

募集対象技術

- ( 1 ) 閉鎖性水域において、汚濁物質 ( 有機物、栄養塩類等 ) や藻類の除去、透明度の向上、底泥からの溶出抑制を達成する技術やその他の水質浄化や水環境の向上に役立つ技術であること。ただし、大規模な土木工事を要する技術 ( 底泥浚渫、浄化用水導水等 ) は対象としない。
- ( 2 ) 開発中の技術ではなく、商業化段階にある技術で、過去に公的資金 ( 国費 ) による類似実証等が行われていない技術であること。
- ( 3 ) 装置等の設置・維持管理などにおいて、経済性や簡便性が重視されていること。

実証試験実施場所

上尾丸山公園内 大池 ( 所在地 : 埼玉県上尾市平方 3 3 2 6 )

実証対象技術の募集案内

別添の技術募集案内、申請及び実施に関する要領、湖沼実証申請書のとおり

申請の締め切り

公表の日から6月30日まで、実証対象技術の募集を行いました。妥当な技術の応募がなかったことから、募集期間を11月30日まで、延長します。

ただし、当初の応募の締め切りの記載のとおり、埼玉県技術実証委員会において、新たな応募の対象技術が妥当と判断した時点で、申請の募集期間を終了します。よって、申請者は、申請書の記入の前に、申請の応募状況について、下記の申請先まで電話等で確認ください。

その他

この分野においては、実証試験に係る実費を申請者に負担していただく手数料徴収体制で実施いたします。詳しくは社団法人埼玉県環境検査研究協会 実証事業事務局までお問い合わせ

ください。

問い合わせ先及び申請書提出先

社団法人埼玉県環境検査研究協会 実証事業事務局（野口・鈴木）

〒330 - 0855 埼玉県さいたま市大宮区上小町 1450 - 11

代 表 T E L 048 - 649 - 1151（内線 330）

直 通 T E L 048 - 649 - 5496

E-mail [news@saitama-kankyo.or.jp](mailto:news@saitama-kankyo.or.jp)

参考（環境技術実証事業とは）

この事業は、既に適用可能な段階にありながら、環境保全効果等についての客観的な評価が行われていないために普及が進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者が客観的に実証することにより、環境技術実証の手法・体制の確立を図るとともに、環境技術の普及を促進し、環境保全と環境産業の発展を促進することを目的として、平成15年度に環境省が始めた事業です。

【環境技術実証事業ホームページ <http://www.env.go.jp/policy/etv/>】

社団法人埼玉県環境検査研究協会では、本技術分野の実証試験と試験結果の普及を行うことで、水質浄化の推進にとって有益であることから実証機関に応募したところ、環境省から実証機関として承認されました。